

楽しい。 ことが見えてきた！

力を合わせて完成！
家族にも
作ってやりたい！

妻と協力し、共に食事作りを楽しむことが、子どもにも父親の背をみせる結果になり、影響も大きいと思うよ。

それと、外で食事をする、それがどうやってでき上がったのか気になり始めた。今まで、外で食事をする機会はあるけど、そこまで思い到らなかった。サークルでは食材選びからやっていますから新鮮な材料を選ぶのが大切なこともわかって、材料選びの目も肥えてきたね。

安全な食を考える

杉 日本は主食である米さえ輸入に頼り、他の食材も安い近隣の国から入って来る。安全で安心できる食材を調達できる農業国に戻る必要性を感じています。

このままでは日本は立ち行かなくなるのではないかと、農業という物を見直していかないと競争社会で全然太刀打ちできなくなるでしょう。

汚染がいわゆる輸入材料、製品を口に入れ続けることの安全性に疑問を持たないといけないと思う。

だから娘たちには言うんですよ。孫がいるから。材料を買ってきて自分で作るのが一番安全だよと。子どもが口にするものは、大人が意識を高め、責任を持って守ってやらないと。

料理をつくる以前の問題だから。

未来への展望

小 毎回発行されるレシピを基に料理を楽しんでいます。会員間のニュースも発行しています。将来はレシピをまとめ一冊の本にし、皆さんに配布し、冷蔵庫の横にでも置いてくれるようになれば良いですね。

杉 私は仲間のみなさんにも、自分の味に合わせてくださいという話はしています。馴れてきたら、自分の味ができるようになると思うんです。私は方法だとか、基本的なことをお教えするだけです。

小 できたらレパートリーが増えて、なんでも利用できるものは利用し、応用ができる能力をつけること。

つくることによっていろいろなことが見えてくる。台所のことも見えてくる。段取りも見えてくる。今まで見えてこなかったことが見えてくる。料理番組なんか以前は全然観なかったのに目が行くようになりました。料理って本当に楽しいですね。



「男性の料理」あれこれガイド

【料理教室】に参加したい！

「男の料理教室」(公民館)

募集：広報ふっさに掲載
年1回募集 全6回
対象：市内在住在勤の男性
参加費：材料費実費

「男性の料理教室」(社会福祉協議会)

募集：広報ふっさに掲載
年1回募集 全10回
対象：市内在住の60歳以上の男性
参加費：1回500円

調理室の利用の仕方は？

■公民館の調理室

営利目的(企業主催による一般公募の料理教室など)は使用不可

- ・利用者について…(市内、市外、法人)は問わず
- ・公民館登録サークル(社会教育関係団体)は無料
- ・一般団体は、一定の料金を支払い、使用申請を行う
利用料:時間帯により1,200円~
- ・申請方法…1か月前の一日から予約可能。
(使用前日まで申込み可能)

例)12月使用の場合…11月1日の抽選会以降、申込み可
電話 042-552-1711

■福祉センターの調理室

1回…300円
予約は社会福祉協議会へ 電話 042-552-2121

図書館で調べる

料理関係蔵書数 約790件

男性の料理に関する本としては…

「男の週末料理」「男のクッキング」

「男が作る男が食べたい基本の料理」 など

問合せ:中央図書館 042-553-3111

わかたけ図書館 042-551-0083

わかぎり図書館 042-552-7421

武蔵野台図書館 042-553-8881

図書館ホームページ <http://www.lib.fussa.tokyo.jp>